



京都光華女子大学

研究内容 紹介 Web ページ「究め人～kiwamebito～」 第12弾『妊婦のための「阿波踊り体操・マタニティ編は どのように生まれたのか？」』を公開しました

京都光華女子大学（学長 高見 茂）では、本学 所属の専任教員の研究内容を紹介していく Web サイト「究め人～kiwamebito～（<https://www.koka.ac.jp/kiwamebito/>）」を公開しております。

本学には、栄養・教育・福祉・心理・看護・生活科学・環境・経済・情報・異文化・文学・キャリアデザインなど、さまざまな専門分野を研究している教員が在籍しております。本 Web サイトでは、本学の教員たちが、各専門分野の「究め人」として、それぞれの研究内容を分かりやすく解説しています。

今回は、第12弾として、「熟練助産師の技の伝承と妊婦の運動」について研究し、助産師として8年間で1,000例以上のお産に立ち会いの経験を持つ 灘 久代 教授（助産学専攻科）が、『妊婦のための「阿波踊り体操・マタニティ編」はどのように生まれたのか？』というタイトルで、妊婦の運動の必要性や、また、「阿波踊り体操・マタニティ編」の制作経緯や有効性について解説しています。

報道各社におかれましては、本 Web ページをご覧ください、「妊婦の運動」に関する取材等ございましたら、ぜひ、灘教授に取材していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【プロフィール】

灘 久代（なだ ひさよ）
助産学専攻科 教授
専門：助産、母性領域
研究内容：熟練助産師の技の伝承と妊婦の運動



「取材に関するお問い合わせ」

京都光華女子大学／短期大学部 入学・広報センター 担当：山元
[TEL] 075-325-5221 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp
[URL] <http://www.koka.ac.jp/>

専任教員 研究紹介ページ
究め人～kiwamebito～



2020年、学校法人光華女子学園は創立80周年を迎えます。

光華女子学園（理事長：阿部 恵木）では、「真実心」を校訓として、徳育教育に力を注いでおります。今後ともさらに地域の皆さま方に愛される美しい心を持つ人間の育成に努めてまいりたいと考えておりますので、ご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。